



すみれ通信 4月号

すみれ通信は、医療・介護に携わる方に
発信しています

(第118号)

2025年(令和7年)4月1日

〒 251-0032

藤沢市片瀬339-1

藤沢市医師会館

在宅医療支援センター

TEL 0466-41-9980

FAX 0466-41-9981

✉ fuji-zaitaku@movie.ocn.ne.jp



在宅医療支援センターは今年で開設してから 10年を迎えました。

2015年6月(平成27年)に藤沢市から委託を受けて藤沢市医師会館内に開設しました。

在宅医療支援センターの目指す姿として、

【どのような状態になっても、住み慣れた地域・家で最期まで暮らすことができる】とし、市民が自らの人生の最期を選択できる情報を持つこと、在宅医療の体制が整い、市民の選択を支援できる事をめざし、具体的には

- ①在宅医療の体制整備、
- ②在宅医療・介護連携の推進、
- ③市民への普及啓発

について活動してきました。

藤沢市の在宅医療の状況の把握から始まり、医療介護の関係者の方々からの相談業務、在宅医療・介護連携多職種研修会の開催や地区別懇談会、出前講座など実施をしてきました。

多くの多職種の皆様に参加して頂いた研修会や地区別懇談会を通して『顔の見える関係づくり』ができたのではないかと思います。

又10年の間には、市内の訪問看護ステーション数の増加、在宅医療専門のクリニックの開設や国の取り組みとしてACP普及啓発推進、カナミックやつながりネットなどICTの運用開始などがあり、地域の連携や在宅医療に関する取り組みが進んできました。

【お知らせ】

市民からの相談受付開始

4月1日から、従来の「医療・介護職」の方からの相談だけでなく、**市民の方**からの相談も受けることになりました。



市民の方からの相談内容は「**在宅医療に関して**」になります。病気についてや受診相談などは対象外ですので、よろしくお願いします。

お口の健康と歯科訪問診療

藤沢市歯科医師会

鈴木デンタルクリニック院長 鈴木聡行

人が生活を送る上で、食べて笑って話す、を担う口腔の健康は、幸福感の重要な因子です。

特に高齢者の健康寿命の延伸には、口腔の健康が深く関わっています。自立した人でも十分なセルフケアが出来なければ口腔の健康を損ねることはご存じの通りです。それ故に、様々な理由により歯科医院に通院が困難になってしまった要介護高齢者の口腔の健康を守るためには、歯科医療従事者が療養や生活の場に出向いて、食べられ感染源にならない口づくりをして、適した栄養が摂れる食支援が必要となってきます。

歯科訪問診療への依頼方法は、まずはかかりつけ歯科医に相談し、無理であれば、**歯科医師会(南部 26-3310・北部 88-7315)**に連絡をすれば訪問歯科医と繋がると思います。

治療内容は、歯科訪問用器具機材が充実したため殆どの歯科治療(写真)は可能ですが、全身状態や治療内容を考慮した場合、歯科医師会が運営する要介護高齢者歯科への搬送受診が安全です。

「地域包括ケアシステム」の充実を目指す藤沢市としては、システムの目的である「住み慣れた藤沢で尊厳ある生活を送り安心して逝く」と言う市民の願いを叶えるために、多職種協働をして口腔の健康を考え、積極的に歯科訪問診療を利用してもらい、「口から食べる笑顔で過ごす」高齢者の増加を実現させて行きたいですね。



在宅医療支援センタースタッフの交代

本間 せき子 3/31 付け退職。
長い間ありがとうございました。

向 泉 4/1 付け採用。
どうぞよろしくお願いいたします。



*市民の方からのご相談を受けることに関して、医師会のホームページ上でご案内をしています。

*従来の在宅医療支援センターの各冊子類には、当センターの連絡先が明示されていませんでしたので、各事業所で相談が必要そうな方にお知らせ頂ければと思います。(お知らせ用紙を準備しています)